

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード  
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

## 学校給食牛乳の放射性物質調査

町田市内の公立学校(町田市立小学校)で使用する給食用牛乳を取り寄せました。指定の学校給食納入業者より6月6日納品の給食用牛乳を入手し、当日、検査機関にその放射性物質の含有調査に出しました。私が自主的に、こうした測定検査を行うのは、子どもさんを持つ多数の親御さんが町田市と教育委員会にその測定を求めているのに、町田市は全く実施する意向を示さないために、緊急的に行ったものです。

なお、町田市の公立学校の給食用牛乳は、すべて明治乳業の茅ヶ崎工場で製造しています。メーカー自身も工場出荷時点で放射性物質の含有調査をしていないとそのHPに記しています。

私が当該牛乳(1.2リットル分=リサイクル瓶200ml×6個)を測定依頼した検査機関(たんぼぼ舎)からはその分析の結果、うれしいことにヨウ素、セシウムとも一切検出されず、「とてもきれいな牛乳でした」とのコメントをいただいております。

私自身も、その牛乳を含めた学校給食を最寄りの小学校で食べてみました。〈食材費を払う制度になっています〉



引き続き子ども(児童)たちの健康を守るためにも、町田市の取引先である明治乳業においては、食品業者としての安全・安心な食品の供給責任を果たしていただきたく、市議会議員として今後もお願いをしてみたいと考えております。もとより、教育委員会にもその結果を告げ、今後は町田市で測定を定期的にやっていただきたいと求めています。

## 放射線量の調査を求める請願

6月17日、町田市議会は「国に学校給食食材の放射性物質の基準値を引き下げることを求める請願」を全会一致で採択しました。子どもを持つ親御さんから提出された住民請願で、その切実な気持ちが議員全員に伝わりました。私たちは、国(文部科学省)がその立場にきっちり変わることを願っています。

そのほか、町田市に対して大気や土壌の放射線量の測定を求めた住民請願が市議会に3本も提出されています。私が所属する、健康福祉常任委員会で審議されますが、請願者自身に、その趣旨を委員会で述べていただくのが町田市議会の特徴です。また、その委員会では、行政側がその請願の実現性の可否に関して見解を述べることになっています。委員会に所属する議員は、その両者に質疑(疑問点を尋ねる)を行い、議員間で賛否の考えを持った意見の討論を行い、各自が責任を持って結論を出すこととなります。

町田市は、その測定を自前ではやらずに東京都や国がやることを一貫して望んでおり、その方針を議会答弁ではたびたび述べています。結果は、6月21日に出されることになり、大いに注目を集めているものです。

## ★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(市議会議員)

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

## 町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

中町 1-20-23

☎042-724-2127



双方向の情報交流

## 私が行ってきた放射線被曝問題

3月11日に発生した東日本大震災と福島第1原発爆発事故に関して、私が行ってきた行動と調査は次のようなものでした。

3月15日:健康福祉常任委員会で、町田市に放射線測定の実施を求めました。市議会では福島第1原発事故と放射線被曝に関する初めての発言でした。\*残念ながら、前向きの答弁はありませんでした。

3月20-21日、震災被災地支援活動のため、現地に向かいました。同時に、別の原子力施設がある茨城県内の自治体議員(原子力安全・推進調査委員会所属)から現地を巡りながら、原発情報などの話を聞きました。

→町田市は3月26日に初めて被災地に職員が日帰りし、支援物資発送は28日から開始。

3月29日、町田市の関係部署に「町田市の放射線量モニタリング体制の導入実施に関しての提案」をメールで送付しました。合わせて、消費生活センターが「市内で販売される食品の放射性物質に関するサンプル調査を実施するべきだ」と提言しました。

→残念ながら、町田市の調査は進みません。4月1日より、町田保健所が東京都より町田市に移管されました。

4月25日、町田市内の空中放射線(地上1mと地上5cm =人の生活空間)を初めて発表し、その後、1週間測定数値を公表してきました。友人が休日を利用して、定期的に測定していただいたデータを、私のHPとブログで公開しているものです。

→町田市が、定期的に測定することを願うものです。

4月12日、茨城県つくば市を訪ね、国の独立行政法人 物質・材料研究機構を訪問しました。福島第1原発事故の放射線量を計測する測定機器(シンチレーション サーベイメーター)とその測定状況を視察しました。

→東京都は都内100か所、6月21日に町田市4カ所が測定されることになりました。6月22日に、町田市が東京都から貸与される計測器は片手で操作できるタイプです。

**原発20キロ圏にも一人で行く、広野町・菫葉町・川内村・田村市など、時間をかけて巡りました。**

既報のように、放射性物質の汚染のために立入禁止となっている、原発事故の20km圏を5月7-8日の両日、車で巡りました。大半が静寂の世界であり、検問所の物々しさが目立っていました。

5月16日、東京都健康安全研究センター(新宿区百人町)を訪ね、空中放射線量のモニタリングポストを見学しました。

→文部省の委託調査であり、専任の研究者がいませんでした。

5月20日、文部省に空中放射線の調査に関する情報公開請求を求めました。途中、一部情報提供を受けましたが、最終請求を行いました。

→文書が不存在と言う回答がありました。

5月24日、町田市内の植物の放射性物質の含有測定調査を検査機関に依頼していましたが、結果をブログ、HPで公表しました。

→町田市内では初めの検査です。

6月6日、町田市学校給食用牛乳(明治乳業)を購入し、検査機関に放射性物質の含有測定を依頼しました。

→結果は、裏面に記載しています。

掲載記事、あるいはご関心ごとを、下記のFAXかメールアドレスまでご送信ください。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇インターンシップ(大学生の研修生を受け入れ)を実施中。現在、小宮春菜さん(国際基督教大学(ICU)教養学部 第三学年)が第28期生として体験中。問い合わせは下記まで。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail: [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)